

## 檜山管内 奥尻町立奥尻小学校

### 1 学習活動の概要

「ウポポイ」の各施設の見学を通して、前年度に学習したアイヌの人たちの文化や伝統のよさについて、見聞を一層広めるとともに、アイヌの人たちの歴史と現在の生活とのつながりについて、実体験を通して再発見する教育活動を行いました。

### 2 取組の様子

#### (1) 事前の学習

教員による事前の「ウポポイ」の視察や、パンフレットの活用により、見学の視点を明確にしました。

児童は、見学の視点を踏まえて、どの場所で何について調べ、どの程度の時間で見学するかについて計画を立てました。

#### (2) 体験活動

国立アイヌ民族博物館の展示資料やチセの見学、「アイヌ古式舞踊」、伝統楽器の演奏の鑑賞を行い、アイヌの人たちの文化や伝統についての興味を高めました。

特に、「鶴の舞」やムックリ演奏の鑑賞では、迫力ある生の演目に感銘を受けるとともに、アイヌの人たちの文化や伝統について、理解を深めました。

#### (3) 事後の学習

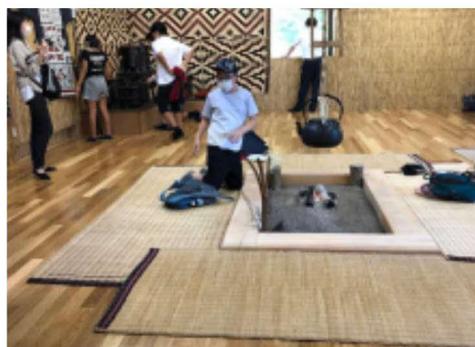
アイヌの人たちの歴史と現在の生活とのつながりをまとめ、全校児童や保護者に対して、発表を行うことにより、アイヌの人たちの歴史や文化等について、興味・関心を高め、より一層理解を深めました。

### 3 児童の感想等

- ・伝統舞踊・伝統楽器演奏の鑑賞が一番思い出に残りました。すごい迫力で鳥肌がたちました。
- ・保存されていた魚の骨を見たことが思い出に残りました。保存されていたおかげで、アイヌの人たちの昔の食生活を知ることができました。
- ・ムックリの演奏がとっても印象的でした。「鶴の舞」も素敵でした。また、「トゥレップン」(ウポポイPRキャラクター)がかわいかったです。
- ・一番の思い出は、国立アイヌ民族博物館で、アイヌの人たちの着ていた服や、使っていた道具を見ることができたことです。



【国立アイヌ民族博物館の見学】



【チセの見学】



【アイヌ古式舞踊、伝統楽器の演奏の鑑賞】